

議会だより

さまに

No. 27

様似町議会

2026.2.6



※ 様似町のホームページに「議会だより さまに」のカラー版を掲載しております。

～ 主な内容 ～

- ◆ 令和7年12月定例会 P 2～3
- ◆ 全員協議会 P 4
- ◆ 一般質問（5名・10件） P 5～9
- ◆ 常任委員会報告 P 10～11
- ◆ 衛生組合議会・消防組合
議会報告 P 12



議会だよりHPコード

No.27 「はたちの誓い」

1月11日、23名の新成人が出席し成人式が行われました。少子化現象の中、立派に成人を迎えられた様似育ちの大事な宝。

「輝かしい人生を」 good luck!

定例会一般質問件名！

議員氏名	ページ	件名
根城 悌司 (1件)	P5	・熊出没に対する対応について
明賀 孝子 (2件)	P6	・朝日丘住宅地につながる道路整備について ・備蓄庫設置の現状と道路整備について
水野 洋一 (1件)	P7	・アポイ岳に成育している蝶 “ヒメチャマダラセセリ” や寄贈された蝶の役割や啓発活動について
砂子澤 富美子 (3件)	P8	・様似町で頻発している停電について ・近年取り沙汰されている教職員による問題行動等について ・子供の遊び場について
鈴木 隆 (3件)	P9	・様似町のヒグマ対策について ・アライグマ等の農業被害について ・様似町におけるゼロカーボンシティの宣言について

- 11月 3日 令和7年度様似町表彰式
- 11月 5日 全員協議会関係調査
- 11月 7日 全員協議会関係調査
- 11月12日 全国町村議会議長会全国大会
- 11月14日 全員協議会関係調査
- 11月15日 第16回幼児センター発表会
- 11月16日 鈴木直道と共に歩む北海道ミーティング
- 11月17日 第59回全国過疎地域連盟総会(書面表決)
- 11月17日 北海道新幹線×nittan地域戦略会議
- 11月17日 令和7年度総会書面協議回答書提出



- 【議会広報】
- 9月12日 委員会
 - 10月17日 委員会
 - 10月24日 委員会
- (9月～10月)議会だより編集10日間

- 【議会運営委員会】
- 10月 9日 委員会
 - 12月 9日 委員会
- 【全員協議会】
- 10月17日 協議会
 - 11月21日 協議会
 - 12月 5日・17日 協議会

- 【組合議会】
- 12月 1日 日高東部衛生組合議員協議会
 - 12月26日 日高東部消防組合議会定例会
 - 12月26日 日高東部衛生組合議会定例会



12月定例会

15日～17日の3日間の会期で行い審議しました。



先決処分案件

一般会計補正予算(第7号)
R7年11月1日の暴風雨によるハウス被害等
修繕費に1488万9千円

財産取得

事務用ノートパソコン
2913万8524円

一般会計補正予算

主なものはえりも町焼却ゴミ費用
3489万2千円(歳入)
新年度スマイルクーポン
2億6329万円(歳出)



アポイ山荘更衣室改修工事
140万8千円(歳出)

アポイクーポン第10弾
町民一人当たり3万円支給

職員給与に関する条例の
一部を改正
他 6件

議員はこんな活動をしています

- 9月 9日 町議会定例会
- 10月 9日 町議会臨時会

【常任委員会】

- 12月 3日 総務産業常任委員会
- 12月 4日 社会文教常任委員会

- 9月22日 第79回様似中学校文化祭
- 9月29日 社会文教常任委員に選任(早坂拓三議員)
- 9月30日 様似町長選挙、様似町議会議員補欠選挙当選証書付与式
- 10月 1日 様似町議会議員補欠選挙当選者早坂拓三議員説明会
- 10月25日 令和7年度様似小学校学習発表会

全員協議会

●全員協議会とは？
↓議員全員で議案の審査や、議会運営について協議・調整を行う会議です。

10月17日 全員協議会

①議会ユーチューブ配信

来年度の実施に向けて全員協議会で方向性等を協議、以下、多数の意見がありました。
・時代の流れとして議会の情報発信は早い時期にするべき。
・ライブ、録画等、いつでも観られる環境が大切。
・予算もあり、範囲については、最低限、定例会・臨時会をしつかりやってみようか。

・庁舎では同時に観れるとか、類似町にとつて一番ふさわしい方法を検討する。

・他町では議員名や議題名等のテロップも入り、予算の関係で入れながらやってみようか。

・視聴回数を上げる方法は色々施策あり心配ない。

根城悌司議員



質問①

熊の出没に対する対応について

本年度における熊出沒情報及び捕獲頭数並びに出沒情報があった場合の手順について

目撃情報は30件、捕獲数は10頭となっております。

また、目撃情報があった場合、有害鳥獣駆除を委嘱しているハンター及び警察・担当者が現地向かい対応するとともに近隣住宅への声掛けや注意看板を設置して周知を行っている、その後はハンターの方にパトロール依頼する対応しております。

獵友会への支援の状況について

①獵友会への奨励金の見直し

・公開して、閉塞感のない議会を望みたい。
・本会議のみではなく、委員会等は町民に身近な事を協議・議決する為公開の必要がある等、予算含め、対象・規模等を協議していく事となりました。

②ハラスメント及びコンプライアンス対応含め、条例の作成

現在類似町議会ではハラスメントに関する条例はなく、今後、作成・制定する方向性となりました。

③子供議会

来年度に向けて、開催を検討していく事となりました。

11月21日 全員協議会

①令和8年度議会予算

来年度必要経費を議論、議会ユーチューブ配信や行政視察含め、予算計上していく事となりました。

②議会ユーチューブ配信

10月全員協議会で協議し方向性を確認しました。今回詳細についても協議し、議会の情報発信として、現在の議会広報誌・議会だよりと議会中

しについて

② 獵友会会員への熊スプレー・熊鈴の無償提供について

③箱わたの確保について

① 獵友会の運営補助の交付とハンター保険料の支援を行うとともに、出動の際には1時間当たり4千円の報酬と熊を駆除した際に3万円の奨励金を交付しておりますが、銃を所持しているとはいえ危険を伴う活動でもあります、銃弾も非常に高くなっていることから、国・道においても活動支援の予算措置がされておりますのでその状況を見ながら、今後獵友会とも協議を行い見直しも含めて考えてまいります。

② 獵友会会員への熊スプレー・熊鈴の無償提供について

は生命に関わるものでもありますし、熊と出会わないことが最善でありますので今後対応について検討させていただきます。

③箱わたについては現在2基を所有しておりますが、うち1基は修理を必要と

なり、修理を必要と

継・ユーチューブ配信の併用、来年度実施に向けて、本会議・委員会等含め配信する事とし、テロップ等も取り入れたシステムで予算要求していく方向となりました。

12月5日 全員協議会

①スポーツセンターの今後

6月一般質問にて早急に進めるとの答弁であったが議案にも上がらず。町長は公約にも掲げられており、早急に取り組まなければ任期内に間に合わないのでは。町・議会ともに議論尽くされており町側の判断等厳しい意見が出されました。

②第9次類似町総合計画後期計画の素案

令和3年度策定から中間期間を迎え見直し計画を町より説明。計画は議決案件であるが、議決されたから全体的な議決・議案が通るといふ事では決してなく、都度議会として判断していく方向となりました。

③【仮称】類似町循環型住み替え事業

事業内容等を町より説明、おり、いま、冬眠をしない熊も発生していることから充分ではないことは承知しております、最低5基程度は必要と思っておりますので早急に対応させていただきます。



ガバメントハンターの現状と養成について

現在、罾の資格者が1名おりますが、罾銃の免許者はおられませんので、今後担当課のみに限らず全課にわたって希望者を募り、銃の所持者を養成してまいりたいと思っております。

町民への生ごみに対する徹底(当日の朝出し)について

施行に向け詳細について様々な質問や意見が出されました。
④アポイ岳ジオパークの取組
今年度の取組、推進状況を町より説明。今後について様々な観点から議論されました。

12月17日 全員協議会

①国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

この件について類似町はアポイクーポン第10弾を検討、議員からは以下のような意見がありました。

・方法としてアポイクーポンが最適なのかどうか。

・例えば水道料金、公共料金等、今後議論されても良いのでは。
・町民が慣れていないと思うが、使われなかった件数は。
・好評だとは思いますが、町民から「違うものが良いのでは」等の意見はあるのか。

・町民が一番利用しやすい方法として良いと思われる。現金給付の方が良いとの意見もあったが、町内消費が目的の一つであり、やむを得ない。
・入院されている方や施設入所

の方は使えないと聞いている。例えば選択制にする等としてクーポンが使用出来ない方にも恩恵がある形に出来ないか。
・今回はアポイクーポン以外も一案、考慮して頂きたい。
・施設入所の方について、施設にもご家族にも届かない事が見受けられるが対象にはなっているのか。混乱を招く事もあるので、上手く伝わる方法をご検討頂きたい。
・事業者支援という事ではどのような物があるのか。
・アポイクーポンは非常に評価が高く、商工業にとっても良く、町民利用率は98〜100%と聞いている。他町からも類似は良いねと言われる三方良しの状態。

②物価高騰対応の子育て応援手当

町より説明、年明け1月中旬頃、18歳以下の子供一人当たり2万円を、基本的にプッシュ型にて支給(データがあれば申請が必要)
※プッシュ型とは…受給者が自ら申請しなくても、行政側が対象者を把握して自動的に給付金を振り込む仕組み

③生ごみについては、燃やせるごみとして、収集日当日に出すことを基本としておりますが、熊出沒に対する対策の一つとして広報等を通じて周知しておりますが、さらに周知を徹底してまいります。

町外から来られるハンターの一部において、鹿肉のみを確保し、残りの残骸をその場に廃棄する等、適正に処理していない事例も聞いておりますので、町のホームページでの周知、また、地元獵友会とも連携し、周知の徹底を図ってまいります。



明賀孝子議員



質問①

朝日丘住宅地につながる道路整備について

経年の自治会案件でもあり、昨年6月にも一般質問がなされ、具体的時期と整備内容が示されました。しかしながら、現状は変わっていません。

地域住民の強い案件でもある道路整備であります。現行状況を確認しています。

現在車両が通行出来る状態を確保しており、災害時の避難等からも片側通行でなく、グラウンド付近を通行出来る道路の早急な整備改善要望を受けていると承知している。地域の安全に関わる重要な取り組みであると認識している。

土石流警戒区域は町内に何か所あり、その中でも朝日丘は、住宅地の3分の2程度が区域内に入っています。過去、大雨による影響で唯一ある道路が通行できなくなりました。

荒木町長が公約で述べられた安心で安全な町づくりはこんなところから始まるのではないのでしょうか。町長の考えをお聞かせください。

問 間違えなく起きうる自然災害が頻発しており、町民の安全を守る取り組みに全力を尽くしてまいりたい。自然災害時は早急な対策が求められる事は確かです。今回の状況を踏まえ、避難路、避難所の再整備、備蓄品の充実、様々な条件下を想定した中で、全町的な対応を進めたい。

質問② 備蓄庫設置の現状と道路整備について



▲朝日丘生活道路

町内備蓄庫は年次計画によって設置されています。その様な状況の中で見えてくる課題等について町民からの要望もありましたので質問致します。

現在の町内備蓄庫の設置状況と今後の予定を教えてください。

3か年計画で進めていた15か所について全ての設置が完了した所です。この他にも鶴苦地区中間点の高台に1か所避難ルートを整備したい。

問 備蓄庫につながる道路整備の状況、物資の運搬、避難者の安全等の観点からも伺いたい。

答 備蓄庫は、既存の施設、敷地内や空地等に設置しているため多くは、既存の町道とアクセスしています。

安全の観点から言えば、危険とは言えないものの災害弱者にとってはたどり着くのに苦勞する箇所もあるものと認識している。しかし、これらの備蓄庫は20分から30分という短時間で襲来する津波から逃れた際、命を繋ぐための最低限の物資を用意しようと考え、いざという際の最低限の機能は備わっていると考える。



周辺の街灯、草刈り、枝払い等も管理していく。

問 各備蓄庫にある食品が期限まじかになった場合、対応はどの様に考えますか。

答 役場庁舎玄関で陳列配布しましたが、今後各備蓄庫備品の期限まじかの物資については不公平感のない様に検討していきたい。

水野洋一議員



質問①

アポイ岳に成育している蝶『ヒメチャマダラセセリ』や、寄贈された蝶の役割や啓発活動について

『ヒメチャマダラセセリ』が、国の天然記念物に指定されて50年の節目の年になりますが、記念事業等について予定されているか。

『ヒメチャマダラセセリ』は、1973年(昭和48年)に、北海道大学の昆虫研究会の学生によって発見され、1975年(昭和50年)2月13日付けで、国の天然記念物に指定され、今年で指定から50年の節目を迎えました。指定された1975年には、北海道新聞社から「北海道の高山蝶『ヒメチャマダラセセリ』という本が発行されました。また、この発見を題材とした『発見くアポイの夢』という演劇が1976年に、札幌藻岩高校演劇部により制作・上演されました。2016年(平成28年)には、中央公民館の開館40周年事業のひとつとして、先ほど申し上げた演劇「発見くアポイの夢」が、苫小牧市の劇団「群(むれ)、73」によって上演され、ヒメチャマダラセセリを発見した当時の学生の方々による講演会を開催し、ヒメチャマダラセセリ発見後のあゆみや、現代の課題を知る機会となりました。天然記念物指定50周年となる今年、(年度としては前年度になります)3月に「魅惑のチョウ展大和コレクション」と題した郷土館企画展を開催し、その中でヒメチャマダラセセリに関する解説をパネルで紹介しました。

今年、記念事業としての開催はできませんでしたが、来年度(2026年 令和8年)は、中央公民館の開館50

周年を迎えることもあり、その一環として、事業を行いたい。

問 昨年、著名なコレクターより町に寄贈された、蝶の標本について、寄贈の経緯、その内容の概要と数、その貴重性について

答 類似町に寄贈された蝶の標本につきましては、昨年、令和6年5月に、帯広市の個人の方が、昆虫標本の受入先を探しているという連絡があり、類似郷土館の学芸員が、昆虫の専門家であることから、道内の大学や博物館等と情報共有し、受け入れ先を模索していました。

同年8月に、榎本学芸員が、帯広市の「大和与三記念館」という私設の博物館を訪ね、状況を確認しました。大和与三氏は、1927年(昭和2年)生まれ、40歳の時に、中学校の同窓会で昆虫好きの同級生と再会したことをきっかけに、本業の傍ら、趣味で蝶などの昆虫採集を行い、十勝チョウの会を発足させ、採集や調査研究、一般向



アポイアズマギクとヒメチャマダラセセリ

けの展示会などを行い、残念ながら1992年に亡くなられました。

その後、1999年帯広市に「大和与三記念館」を開館し、標本などの資料を展示してきましたが、維持が困難になったことから、ご家族、お子様、お孫様が受入先を探していたものです。どの博物館も、資料を収蔵する場所に限りがあり、資料を受け入れたいものの断らざるを得ない状況で、類似郷土館も同様の悩みがあります。が、貴重な資料が散逸することを防ぎ、専門家によって適

切に保存し有効活用したいとの考えから、類似郷土館にご寄贈いただきました。今回、寄贈いただいたものとしては、標本箱が209箱、標本箱の中の昆虫の個体数としては13824点、図鑑等の資料が477点となっております。

標本は、いずれも、採集地や採集時期を記載したラベルのついた標本で、学術資料としても活用できるものであり、道内の身近なチョウから、国内外の珍しいチョウまで、多様な昆虫を見ることができ、貴重な標本だと言えます。公民館のギャラリーで一部を展示しましたが、子どもにも大人にも大好評でした。ヒメチャマダラセセリの答弁でも申し上げましたが、来年度の公民館開館50周年記念事業の一環として、寄贈いただいた標本も含め、多くの資料を紹介する機会を作ろうと考えております。

砂子澤富美子議員



質問①

本年度、当町で起こった停電について原因を教えてください。

本年度の停電は①9月21日②11月1日の2回。いずれも原因は暴風による倒木が送電線に寄りかかり、電流が樹木を伝って地面に流れる事故でした。大元の西町の送電線上で電流が途絶して全町的な停電となりました。原因箇所の特定は車輛及び徒歩で行われますが、事故箇所が道路のない山中で車輛が使えず、原因究明・復旧に相当な時間を要してしまつたようです。

長時間の停電が類似だけ2度も続けてあつたという事で、今後も起きる可能性があり、北電ネットワークさんでも重大な事と捉えています。色々

問い合わせはありますが、根本的な解決は難しいと思っております。

寒い時期の停電で体調を崩した方がいらしたとお聞きしています。町が把握しているその状況を教えてください。

体調を崩された等の具体的な情報は把握していませんが、長時間の停電でたくさんのお問合せがありました。特に2回目は11月の夜間、煮炊きや季節的にも暖房等の困りごとは多かつたものと捉え、対応致しました。

今後考えられる効果的な対策があれば教えてください。

①危険性のある樹木の事前伐採
②万一の事故への対応時間短縮
③一時的な電力融通等

全ての停電の解消は出来ませんが、その時の電力需要に応じ出来る限り効率的な融通手段を用いる事としています。

災害時のリスク軽減策として出来る事は何か、引き続き北電ネットワークさんとやっていきたいと思っております。

質問②

近年取り沙汰されている教職員による問題行動等について

近年、教職員による問題行動が多発していますが、類似町の状況について教えてください。

全国的に報道等でも取り上げられていますが、当町は刑事事件はもとより懲戒処分は近年ありません。

教職員への指導、また実施している対策等について教えてください。

勤務規律に関する研修の機会を月1回設けています。内容は法令違反に関する事はもちろん、体罰や不適切な指導、セクハラ、パワハラ、横領、金銭事故、個人情報紛失流出、信用失墜行為の防止等。また教職員と生徒のSNS等でのやりとりは管理職員の許可を必要とする等、今後も不祥事防止に向けて取り組んで参ります。

不安に感じている児童や保護者に対してはどうお考えでしょうか。

個々の状況に応じて不安払拭の対応をして参ります。

質問③

子供の遊び場について

二年程前に保護者の意見も伺い、少しずつ進めていきました。その後、少しづつ進めていきました。その後の経過、今後の計画について教えてください。

前回ご質問頂いた際に保護者等に集まって頂き、アポイ山麓ファミリアパーク更新の際のイメージを検討頂いた。これをもう少し協議させて頂きたい。その際に町中への遊具についてもイメージを持って協議したい。今すぐの計画はないが、町内全体を見通してどこにどんな遊具が必要か検討している所です。

外の遊び場に対する熊対策への考えを伺います。

現状、熊への対策は有効な手段はなく、目撃情報があつた時に公園の使用禁止や制限等の対処しか出来ないものと考えているのが現状です。

キッズスペースについて町民の評価は、また町民の意見等を踏まえて今後の方針があれば教えてください。

現状、熊への対策は有効な手段はなく、目撃情報があつた時に公園の使用禁止や制限等の対処しか出来ないものと考えているのが現状です。

キッズスペースについて町民の評価は、また町民の意見等を踏まえて今後の方針があれば教えてください。

現状、熊への対策は有効な手段はなく、目撃情報があつた時に公園の使用禁止や制限等の対処しか出来ないものと考えているのが現状です。

現状、熊への対策は有効な手段はなく、目撃情報があつた時に公園の使用禁止や制限等の対処しか出来ないものと考えているのが現状です。

現状、熊への対策は有効な手段はなく、目撃情報があつた時に公園の使用禁止や制限等の対処しか出来ないものと考えているのが現状です。

現状、熊への対策は有効な手段はなく、目撃情報があつた時に公園の使用禁止や制限等の対処しか出来ないものと考えているのが現状です。

現状、熊への対策は有効な手段はなく、目撃情報があつた時に公園の使用禁止や制限等の対処しか出来ないものと考えているのが現状です。

現状、熊への対策は有効な手段はなく、目撃情報があつた時に公園の使用禁止や制限等の対処しか出来ないものと考えているのが現状です。

キッズランドについては、楽しく遊べている、嬉しい、賑やかで良い、設置してくれた方に感謝等の意見がほとんど。現在は小2まで利用可というルールに、高学年も遊びたいという意見もあります。危険性を考慮し安全確保の為ルールを変える考えは現時点ではありません。拡張も他の団体もあり難しいです。

冬期間や雨天時等、小学校高学年から中高生が集える遊び場、場所等の考えがありましてら教えてください。

小中高生が集える場所が少ないとの意見があり、都会と比べそういった施設がないのも現実。図書館や公民館の規模改修計画にも設置する考えはないが、子供の遊び場に限り、子供も大人も気軽に立ち寄って過ごせる場所となる、各施設整備を進めたい。

公園関係は公約に載せさせて頂きました。環境美化含め、引き続き計画させて頂き、少しずつですが進めさせて頂きます。

照明のLED化に関しましては、消費電力の削減によるCO2の排出削減に有効であることは承知しています。財政状況なども考慮しつつ、計画の短縮も排除はせず進めていきたい。

図書館の大規模改修ですが電気の高騰もあるので省エネの観点から太陽光パネルの設置も検討すべきと考えますが見解を伺います。

太陽光発電設備の設置費用が多額であり、現実的ではありません。

鈴木隆議員



質問①

令和4年から7年現在までのヒグマの駆除数は、

令和4年は2頭、令和5年度は0頭、令和6年度は1頭、令和7年度は現在まで10頭となっております。

今年の目撃情報の伝達方法はどうか。

その場にヒグマがいる場合は有害駆除を委嘱しているハンターや警察と共に町職員が現地向かい対応します。

町民へのヒグマに逢わないための対策の講習会等は検討

令和4年からは2基、ハンターは20名ほどの体制となっております。今年のように多くの目撃情報が出てくると箱わなは不足してしまいますし、ハンターもヒグマに対応するのに全員が対応できませんのでさらなる確保が必要と考

されていますか。

私もヒグマに関する知識をお持ちの方のお話を何度かお聞きしていますが、いろいろな考え方があり、正しい対応には至っていません。来年1月に近隣町でヒグマに関する講演会が開催されますので、そちらについてご案内していきたいと思っております。

小学校・中学校の登下校の対策はどうか。

出沒事案を認知し、通学路に出沒の危険性のある場合は、車による送迎を要請して状況によっては臨時休校や自宅でのオンライン授業への切り替えを行うことも考えられます。

捕獲のための箱わなやハンターの人的対応はどうか。

現状箱わなは2基、ハンターは20名ほどの体制となっております。今年のように多くの目撃情報が出てくると箱わなは不足してしまいますし、ハンターもヒグマに対応するのに全員が対応できませんのでさらなる確保が必要と考

令和4年は62頭、令和5年は121頭、令和6年は45頭、令和7年度は現在まで200頭となっております。

農作物の被害状況は把握していますか。

農作物の被害状況は把握しています。

イチョゴや飼料など約80万円の被害があると把握しています。

アライグマの駆除はどのように検討されていますか。

有害駆除を委嘱しているハンターに駆除いただいでいる

令和4年からは62頭、令和5年は121頭、令和6年は45頭、令和7年度は現在まで200頭となっております。

農作物の被害状況は把握していますか。

令和4年からは62頭、令和5年は121頭、令和6年は45頭、令和7年度は現在まで200頭となっております。

農作物の被害状況は把握していますか。

イチョゴや飼料など約80万円の被害があると把握しています。

アライグマの駆除はどのように検討されていますか。

有害駆除を委嘱しているハンターに駆除いただいでいる

令和4年からは62頭、令和5年は121頭、令和6年は45頭、令和7年度は現在まで200頭となっております。

農作物の被害状況は把握していますか。

農作物の被害状況は把握しています。

イチョゴや飼料など約80万円の被害があると把握しています。

アライグマの駆除はどのように検討されていますか。

有害駆除を委嘱しているハンターに駆除いただいでいる

令和4年からは62頭、令和5年は121頭、令和6年は45頭、令和7年度は現在まで200頭となっております。

農作物の被害状況は把握していますか。

イチョゴや飼料など約80万円の被害があると把握しています。

アライグマの駆除はどのように検討されていますか。

有害駆除を委嘱しているハンターに駆除いただいでいる

令和4年からは62頭、令和5年は121頭、令和6年は45頭、令和7年度は現在まで200頭となっております。

農作物の被害状況は把握していますか。

農作物の被害状況は把握しています。

イチョゴや飼料など約80万円の被害があると把握しています。

アライグマの駆除はどのように検討されていますか。

有害駆除を委嘱しているハンターに駆除いただいでいる

令和4年からは62頭、令和5年は121頭、令和6年は45頭、令和7年度は現在まで200頭となっております。

農作物の被害状況は把握していますか。

イチョゴや飼料など約80万円の被害があると把握しています。

アライグマの駆除はどのように検討されていますか。

有害駆除を委嘱しているハンターに駆除いただいでいる

令和4年からは62頭、令和5年は121頭、令和6年は45頭、令和7年度は現在まで200頭となっております。

農作物の被害状況は把握していますか。

農作物の被害状況は把握しています。

イチョゴや飼料など約80万円の被害があると把握しています。

アライグマの駆除はどのように検討されていますか。

有害駆除を委嘱しているハンターに駆除いただいでいる



総務・産業常任委員会 12/3

総務・産業常任委員会

※12月3日の事務調査案件は建設水道課1件、商工観光課3件、企画調整課4件総務課2件、産業課3件でした。

◆建設水道課

建設水道課1件目は、西様似駅前橋補修工事請負契約の変更について変更の理由金額の説明があり、変更説明が2倍になった理由、仮設が2倍になったが初めからわからなかったのか等の質疑がありました。

◆商工観光課

商工観光課1件目は、特産品開発に係る補助制度について条例から要綱に代わる理由300万円の金額で良いのか基本的な考えが確立されていない、新規より既存の企業を重要視すべき、現条例は頭打ちで新制度はいい、提案は何課がするのか、課を超えてプロジェクトの可能性、人気返礼品とはどういうものかという

のか、数量は増えているか、物価高騰で金額が増えているのではないか、漁業、農業、林業の6次産業の力を借りてはどうか、特産品は簡単にできないし、続かない補助してダメだった場合はどうなるか、対象経費の内容、範囲、返礼品が少なく見栄えもイマイチでは、販売促進を町がやるべきなのか、広告費バナー費用等質疑がありました。

◆企画調整課

企画調整課1件目は、令和7年度地域おこし協力隊の募集結果について(委員会案件)募集状況、方法、今後に向けて説明があり、全道的に増えているのか、減っているのかその原因、西日本でのイベント参加について、協力隊の漁業や林業支援について、全産業・全町的な事業では等質疑がありました。

◆総務課

総務課1件目は、令和7年度人事院勧告の概要で、質疑はありませんでした。総務課2件目は公用車カーナビに係るNHK受信料の未契約の状況について未契約は類似町だけなのか、近隣町の状況時効について質疑がありました。

なのか、ルールを把握した上で4町が事業をしていないのでは、出資した責任は町長にあるのでは、失敗の原因代替案等町の責任について厳しい質疑がありました。

◆総務課

総務課2件目は、旧様似駅前周辺整備について、検討委員会の経過、答申内容の方針、今後のスケジュールについて説明があり、前回の3案はどうなったのか、生かされているのか、利用者側の視点から見えてこない、利用

者の立場から基本計画すべき日高線旧駅舎をPRして欲しい、検討委員会に女性一人はさびしい、駅を修理したが応急処置なのか、旧駅前の倉庫の処理道の駅の場所、改修費用等について質疑がありました。

◆産業課

産業課1件目は11月1日の暴風被害と産業課所管の主な補正予算について説明があり新規参入者の事業内容農業支援地域協力隊の採用、ハウスの保険加入状況流木処理・その補助、ハウス補修時の職員の超勤対応等質疑がありました。

◆教育委員会

教育委員会1件目は様似町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する

産業課2件目は、様似町陸上養殖勉強会の中間報告について勉強会の設置・趣旨検討内容、今後の方向性、次年度に向けてについて説明があり水産振興ということで漁協職員がメンバーに入っているのはどうしてか、水産振興にはならないのでは、誰が何のためにするのか見えない、漁協や漁業者から要望があったのか、町はどこまで手を貸すのか、漁協のためにはなるが漁業者のためにはならない等質疑がありました。

◆総務課

総務課3件目は青潮の発生状況について説明があり、質疑はありませんでした。

◆教育委員会

教育委員会2件目は様似町家庭教育の保育事業等の設備及び運営に関する基準に定める条例の一部改正について説明があり、質疑はありませんでした。

社会・文教常任委員会 12/4

12月4日の事務調査案件は保健福祉課1件、税務町民課2件、教育委員会6件でした。

◆保健福祉課

保健福祉課1件は様似ソビラ荘の経営状況について資料の令和5年度、6年度の決算書と令和7年度から9年度の決算予測と利用状況、令和7年度の決算見込みは約4400万円、8年度は約4800万円、9年度は約5400万円の赤字が見込まれます。

定員は入所60名短期入所16名の76名ですが、現在入所・短期入所者を含めて60床、1ユニット20人の3ブロックで運営しており職員の数もそれに合わせた人員で運営しています。利用状況は満床ではなく、入院や入所希望者が少ない事も空きベッドが生じる要因となっています。空きベッドが増えることにより介護保険収入が減ることになり、物価高騰の影響もあり、現在の

ままでは赤字見込みが続くことが予想されることから今後経営支援が必要な状況となるとの説明がありました。

◆税務町民課

税務町民課1件目は自治会街路灯の取り扱いについて、自治体が管理する街路灯について新設・改修は半額の補助、電気代について全額補助して

町からは現状把握しながら前向きに検討したいとの答弁がありました。

◆教育委員会

教育委員会1件目は様似町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する

いたものを、自治会員の減少、水銀灯の製造販売の中止等により故障した街路灯はすべてLED灯への改修となり、費用も3倍以上になることから来年度以降は管理を町に移行することに、費用も全額町負担となります。

◆総務課

委員からは、子供の通学路の街灯を増やしてほしい等質疑がありました。

町からは現状把握しながら前向きに検討したいとの答弁がありました。

◆教育委員会

教育委員会1件目は様似町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する

る基準を定める条例の一部改正について説明があり、質疑はありませんでした。

◆教育委員会

教育委員会4件目は様似町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について説明があり、質疑はありませんでした。

教育委員会5件目は委託先のコーポさつぽるより食材料費等価格の上昇により一部単価の引き上げ要請に伴うスクールランチ事業の価格改定により、新たな町負担は約340万円との説明がありました。

◆教育委員会

教育委員会6件目は町立様似図書館大規模改修で、従来の重油ボイラー・空調設備・

受電設備を廃止・撤去して冷暖房エアコンを新たに設置、閲覧室の絨毯張替え、館内照明のLED化、トイレの洋式化等の改修について説明がありました。

◆教育委員会

委員からは、太陽光パネル等の省エネルギー化の検討について質疑があり、屋根等の改修は考えていないが構造的に無理ではないとの答弁がありました。

教育委員会7件目は学校行事の熊対策については、学校における危機管理の手引きに沿って児童生徒にはクマ鈴の携帯・集団で動いて単独行動はしない、登山には町職員及びガイドはクマスプレーの携帯を義務付けており、クマの出没情報が分かった時は行事を中止する等の説明がありました。



社会・文教常任委員会は、以下の分野の問題・課題について議論しています。税務町民課、保健福祉課、教育委員会及び固定資産評価審査委員会に関する事項

総務・産業常任委員会は、以下の分野の問題・課題について議論しています。総務課、企画調整課、産業課、商工観光課、建設水道課、出納室、監査委員事務局公平委員会、選挙管理委員会、農業委員会及び他の常任委員会に属さない事項

し尿収集手数料値上げ決定!



日高東部衛生組合、第一回目の議員協議会が12月1日浦河町で開かれた。検討案件は、「し尿収集手数料改定(案)について」でありました。さらに、12月26日 平成7年第2回日高東部衛生組合議会(定例会)が開催され、「し尿処理条例の一部を改正する条例制定の件」が議題となり、原案のとおり可決決定いたしました。
改正内容は次の通りです

【改正内容】 (単位: 円/10ℓ当たり)

区分	改定手数料	現行手数料	引上げ額	改定率
浦河・様似	67.10	61.00	6.10	10.0%
えりも	77.00	66.00	11.00	16.7%

(経過措置)

(単位: 10ℓ当たり)

収集地区	令和8年度	令和9年度	令和10年度から
浦河・様似	63円	65円	67.1円
えりも	69円	73円	77円

日高東部衛生組合議会

令和7年度第5回日高東部消防組合議会(定例会)

令和7年12月26日、定例会が行われました。諸般報告(行政報告等)の後、以下議案を原案の通り可決しました。

- ★日高東部消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定につき専決処分をなしたる報告の件
- ★日高東部消防組合火災予防条例の一部を改正する条例制定の件
- ★令和6年度日高東部消防組合歳入歳出算定の件
- ★令和7年度日高東部消防組合補正予算(第3号)の件
- 一般質問は1名、砂子澤富美子議員より「火災対策について」一般質問されました。内容は年間の火災について件数・原因・対策等で、答弁として、様々な対策の効果で昨年度より改善されており、今後も火災予防に尽力していくとの答弁。



議事を傍聴しませんか?

議会は、どなたでも傍聴でき、今後の町の方向性を聞くことができる良い機会です。定例会や臨時会の傍聴は事前の連絡は必要ありません。



町民の皆さん、お待ちしております。

次回 定例会の予定は。。。

3月5日(木) ~ 24日(火)

時間 午前9時30分から
場所 役場3階議場

TEL 0146-36-2141
☆お問い合わせ先☆
(議会事務局)

編集後記

「塩」は、料理にとつて無くてはならない調味料ですが、人間の生命維持にとつても、不可欠なものであるとのこと。

今から約二百年前、北海道が蝦夷地と呼ばれていた、江戸時代末期「塩」は本州からの輸入品であった。

しかし当時、蝦夷地の二カ所で「塩」が造られていた。一カ所はネムロだが、場所は今でも解らない。もう一カ所が、サマニである。

当時の絵図も発見されており、場所も特定されている。「塩釜」である。トンネル名であり、バス停名であり、さらに地域名でもある。

いつまでも残していきたい、町の歴史であり、町の先達者に感謝したい。(水野)

議会広報常任委員会

委員長	水野 洋一
副委員長	佐々木 敏
委員	鈴木 隆
委員	明賀 孝子
委員	砂子澤 富美子